



伊予三島ロータリークラブ

No.29
令和3.1.15
第3230回



「桜咲く三島公園」

2020-2021年度国際ロータリーテーマ

Rotary Opens Opportunities
ロータリーは機会の扉を開く

2020-2021年度国際ロータリー会長 Holger Knaack(ホルガー・クナーク)

事務局 四国中央市金生町下分789-1 四国中央商工会議所内
http://www.iyomishima-rc.jp TEL(0896) 58-3530
E-mail:iyomis@iyomishima-rc.jp FAX(0896) 58-6294
例会 金曜日 12:10~13:10
■会長/佐藤慎輔 ■幹事/渡邊吉和 ■広報委員長/清家敏満

クラブ奉仕委員会

委員長 今村定生



昨年の11月頃は今年に入ったら、コロナ感染も少しずつ収束していき、景気も戻ってくるかなと思っていましたが、年初の行事である四国中央市主催の新春交歓会が中止され、紙業会館主催の紙の初市も延期となり、年始早々より出鼻をくじかれ、寂しい限りの今年のスタートです。そのうえ東京都をはじめ11都府県で緊急事態宣言が再び発令され、今年もどんな年になるか、見通しもつかない状況ですが、やるべきことをやって、元気に頑張っていくしかありませんと言うことで、本日の例会担当で何を話そうかなと考えましたが、面白いネタもなく、今年で63年を迎える伊予三島ロータリークラブと、伊予三島市、四国中央市の歴史を併用し少しまとめてみました。伊予三島ロータリーの設立は、1958年(S33)6月です。ご存知の通り、大王製紙の創業者である井川伊勢吉氏が初代会長を務め、19人のチャーターメンバーで発足しました。チャーターメンバーには現メンバーである井原伸会員のお父様、井原博史会員のお爺様、森川紘太郎会員のお爺様達が尽力され発足致しました、以降、先月入会された本藤会員で309名の入会者があり、現在会員人数が33名です。特に、ここ近年は入会者も増え、自分が入会7年目で14番目の入会歴ですから、ここ7年仲間が増えており嬉しい限りです。私も含め 会長未経験者が18名と、このまま

行けば しばらくは安泰です。なお 現メンバー内では、西岡孟会員が昭和59年9月入会続いて外山英敏会員が昭和62年2月(今年で34年目)と経験が深く、言うまでもなく当クラブの重鎮であります。

主な周年記念事業をみると 創立30周年には合田啓八郎会長のもと記念式典を行い、伊予三島運動公園へ時計塔を寄贈、創立40周年には外山英敏会長のもと 川之江ロータリークラブとの記念合同例会でユニチャーム(株)の創業者 高原慶一郎氏の記念講演を、50周年には大西英彦会長のもと盛大に記念式典が行われたようです、60年の年月とともに伊予三島、四国中央市の歴史のなかで、着実に貢献してきました

また設立当時の伊予三島市の製造品出荷額 約120億 第一次産業33.9% 第二次産業34.5% 第三次産業31.6%に対し、近年では 製造品出荷額 約6,447億 第一次産業3.9% 第二次産業39.4% 第三次産業53.3%と数字を見てもわかる通り、大きく発展してきました。

これからも ロータリーの目的でもある、意義ある事業の基礎として、奉仕の理念を奨励し、これを育むことで、個人として、また事業および社会生活において、日々奉仕の理念を実践することで、社会貢献に努めて参りたいと思います。

第3230回 例会 記録 令和3年1月15日

開会 佐藤慎輔 会長

ニコニコ紹介
青木良臣君～

ご無沙汰しておりました。この度はやっと2ヶ月ぶりに出席することが出来ました。ご迷惑をお掛けして申し訳ありませんでした。おかげで8キロダイエット出来ました。コロナ禍の中大変ですが、微力ながら例会を盛り上げて行きますので、よろしく願いいたします。

出席報告

出席会員(33名中) 31名
出席免除 1名
出席率 96.88%

伊藤誠史君～

青木SAA ご退院及びロータリー復帰おめでとうございます。お元気そうな顔を見れて安心致しました。ご健康には気をつけて頂きこれからもよろしくお願い致します。

会長の時間

○結婚記念日御祝
西岡 孟 御夫妻(61年)
立花宏司 御夫妻(17年)
森川紘太郎 御夫妻(15年)

結婚記念祝～立花宏司君、森川紘太郎君

○出席報告

高岡 淳 君(20年)

出席表彰～高岡 淳君

幹事報告

・例会変更通知

(新居浜)

日時 1月21日(木)～2月11日(木) 休会

(観音寺東)

日時 1月19日(火)～2月23日(火) 休会

例会行事

クラブ奉仕委員会

今村定生 委員長

1月29日プログラム予定

青少年奉仕委員会
(定例理事会)